

1-1 防災・消防

ビジョン

市民生活を守る安全・安心のまちづくり



現状と課題

- 近年、南海トラフ巨大地震や線状降水帯などによる集中豪雨による浸水被害、河川の氾濫など自然災害に対する脅威にさらされている中、全ての市民が安全で安心な暮らしを実感できるまちづくりに向けて、多種多様な災害に対応した総合防災体制の確立や減災、火災予防のため、ハード・ソフト両面の対策を行っていく必要があります。
- 災害ハザードエリアに含まれる都市機能誘導区域、住居誘導区域の防災対策、避難時に支援が必要な要配慮者の避難確保と個別避難計画の策定など、防災力向上を図るとともに、基となる地域防災計画においても、随時更新を進めていく必要があります。
- 平常時から地域コミュニティの確立と共助の強化を図る必要があります。
- 地域の中核となる消防団の充実・強化を図るために、消防団員の確保、消防団の組織再編等を進めていく必要があります。

基本的な方向性

防災・減災の強化を図るため、地域の特性に応じたハザードマップの整備や、防災教育の推進を通じて住民の防災意識の向上、また老朽化した防災施設の改善を図り、災害に強いインフラの整備を進めます。

また、災害時の対応力強化のため、消防団や自主防災組織の訓練等を通して実践的な組織の育成支援を図るとともに、災害時におけるネットワーク確立と迅速な情報共有のあり方を検討します。

災害後の復旧・復興のためのロードマップを整備するなど、被害者支援のための体制を整備し、迅速な復旧作業を行い、地域経済活動の早期の再開を支援します。

地域住民との連携を強化し、住民参加型の防災訓練、ワークショップを通して、地域全体の防災意識の向上に努め、また避難支援の必要な子ども、障がい者、高齢者の避難確保の確立により地域の防災力向上を目指します。

重点テーマ・主要な施策

実施計画に掲載
する事業と連動
させます。

重点テーマⅠ

大規模災害に対する防災対策の強化

■主要な施策

- ・ 緊急避難場所・避難所整備
⇒避難所となる体育館の空調整備や通信手段の確保など避難所における QOL 向上への取組を推進する。
- ・ 総合訓練の実施
- ・ 急傾斜崩壊防止施設の設置
- ・ 住宅の耐震化の補助と啓発活動
- ・ 防災重点農業用ため池の廃止に向けた取組
- ・ 個別避難計画の作成
- ・ 雨水ポンプ場及び排水施設の維持管理
- ・ 空き家、老朽化住宅除去への補助
- ・ 雨水ポンプ場及び排水施設の維持管理

主要な施策のうち、代表的な事業について
KPI を設定します。

KPI（重要業績評価指標）

<指標名>

総合防災訓練等の実施回数

実績(2019)

2回

現状(2023)

2回

目標(2028)

3回

指標の説明

年間の実施回数

訓練等の増加により防災への意識が向上することから、この指標を設定

設定の考え方/得られる効果

増加を目指し設定

この目標設定により、災害時の対応力向上とコミュニティ全体で訓練を行うことによる地域の結束力の強化に寄与

関連する個別計画

- 阿南市国民保護計画
- 阿南市地域防災計画
- 阿南市津波避難計画
- 阿南市業務継続計画
- 阿南市都市計画マスタープラン
- 阿南市避難行動要支援者避難支援プラン